

# わんわん



2023.7  
Vol. 293



# 第93回 通常 総会



第九十三回通常総会が五月二十六日、新得町公民館ふれあいホールにて開催されました。正組合員二二九名のうち二二三名（本人出席三十九名、委任状五名、書面議決書七十九名）の出席となりました。提出した五議案すべてが賛成多数となり承認されました。

通常総会の開催に先立ち、JA新得町の発展だけでなく、北海道農業の発展に多大な貢献をしたとして前会長理事である伊藤政光さんが名誉組合員に推戴され、太田眞弘代表理事組合長より名誉組合員推戴状と記念品が手渡されました。

通常総会の開会にあたり、太田組合長は「農業を取り巻く環境に関して、ロシアのウクライナ侵攻による各種原料の供給停滞や、輸送に用いる燃油の高騰、急激な円安などにより、肥料・飼料の価格が高騰し、



農業経営に甚大な影響を及ぼしている。価格高騰に対しては、国や北海道、市町村が購入費の一部を助成するなど、各種支援を実施しているものの、影響を補うには、到

底足りない状況である。このような情勢の中、J Aグループ北海道として、食料安全保障の強化と食料・農業・農村基本法の見直しに向けた、中央要請に取り組んでいきたい。」と述べました。

また、令和四年度を振り返って「春耕期は一部の地域で強風による風害で、てん菜が枯れる被害もあったが、播種作業は順調にスタートした。しかし、七月に入ってから断続的な降雨が続き、八月上旬の豪雨により



開会挨拶を述べる太田組長

湿害の被害が発生。その後は天候が回復し、秋の収穫作業は順調に、大きな農作業事故もなく終えられた。一方、酪農畜産をめぐっては、新型コロナウイルス感染症拡大による生乳需給環境の悪化に伴い、乳製品の過剰在庫や生乳廃棄が懸念され、生乳生産の抑制が余儀なくされた。また、過去最高値まで急騰した配合飼料価格や記録的な安値となった初生牛などの個体価格の暴落、そこに生産資材高騰も追い打ちをかけたことにより経営収支は極めて厳しい状況となり、合わせて支払販売代金においても大きく落ち込む結果となった。」と述べました。その後、新得町内の農産関係作柄について収量など、畜産関係については取扱頭数などの実績の概要について話し、「このような厳しい環境の中でも、組合員の努力によりこのような取扱額となったことに敬意を表するとともに、農協に結集いただいたことに厚くお礼申し上げます。」と、感謝を述べました。

続いて、佐幌地区 井上和哉さんが議長に選出され、議案審議に入りました。令和四年度事業報告・剰余金処分案、令和五年度事業計画など、五件の議案が審議され、

原案通り承認されました。また、物価高騰対策を国に求める特別決議案が決議されました。

最後に、湯浅専務理事の閉会挨拶にて、全日程が終了しました。



議長を務めた井上さん（佐幌）

## 日本農業新聞全国大会



5月11日、令和5年度日本農業新聞全国大会がホテルニューオータニ（東京都）で開催され、JA新得町から五十嵐常務理事が出席しました。JA新得町は日本農業新聞の長期普及に貢献（保有部数100部以上で、平均部数を3年連続して1部以上増部）したJAとして、日本農業新聞会長賞を受賞しました。

## 十勝総合畜産共進会へむけて



なんしん2680（勝早桜5×百合茂×安福久）

7月14日に十勝農協連 家畜共進会場（音更町）で開催される第52回十勝総合畜産共進会の肉用牛の部に、千葉典弘さん（南新得）が出品しました。新得町からの和牛出品は初めてですが、試行錯誤しながら本番に向けて牛の調教、調整を行いました。本牛「なんしん2680」は新得生まれの種雄牛「勝早桜5」が父で、初めての共進会への参加に新得役場やJA新得町が二丸となって応援しています。19部（黒毛和種未經産 北海道繋養種雄牛及び北海道産種雄牛産子）への出品となります。

## 廃プラスチック回収



農業用廃プラスチック回収の回収を、6月1日、2日（半日）に行いました。当日は、青年部員と新得町役場の担当者が、回収作業に立ち会い、町内54戸から約48tを回収しました。この取り組みは毎年行っており、環境への負担軽減、資源の有効活用のためのリサイクル処理推進・産業廃棄物の適正処理を目的としています。次回は11月を予定しております。回収日程等について、ご意見、ご要望のある方は管理課農政企画係までご連絡ください。

## 退職者のお知らせ

令和5年6月30日付

鎌田 貴之

（営農部 畜産課 畜産係）



# 最近の農作業

一番草の収穫やブロッコリーの収穫など、毎日朝早くからの作業、お疲れさまです。これからさらに暑い季節になりますので、こまめに水分補給をし、熱中症や農作業事故に気を付けて作業に取り組んでいただければと思います。



# 青年部活動

## 屈足南小学校農作業体験

J A 新得町青年部は、食育事業の一環として行っている農作業体験を5月16日、6月8日に屈足南小学校にて行いました。5月は、1・2年生と3・4年生が9月に行うふれあい祭り（収穫した作物でカレー作りをするそうです）で使用する、じゃがいもと人参の植え付けを行いました。6月は、ふれあい祭りで食べたい作物の植え付けを全学年、青年部員と一緒に行いました。天候にも恵まれ、児童たちは楽しそうに作業をしていました。



## LFS生との交流会

7月1日、2日にレディースファームスクール生との交流会を開催しました。1日に懇親会、2日に例年行っている十勝アウトドアメイツにてラフティングを楽しみました。



## しんとくバーガー販売

7月7日、新得町商工会主催のワイワイ・ビアパーティーに出店し、しんとくバーガーの販売を行いました。今年のしんとくバーガーは昨年より改良し、格段においしくなりました。土曜日などにも出店予定ですので、見かけた際はぜひご購入ください。



# 女性部活動

## 札幌1泊2日研修

6月15日から1泊2日で、札幌方面への研修旅行を実施しました。宿泊を伴う研修旅行は近年開催されていませんでしたが、新型コロナウイルスの規制も緩和されたことで実現しました。ミドル部会とよつ葉部会から合わせて6名が参加しました。1日目は、劇団四季「リトルマーメイド」を鑑賞、2日目は札幌市中央卸売市場でのせり場の見学や北農ビルを見学した後、北海道ボールパークヴィレッジへ訪れました。



## 事務所前プランターへの花植え

6月7日に毎年行っているプランターへの花植えを、ひら農園にて実施しました。このプランターはJA新得町本所前に設置されていますので、お立ち寄りの際はぜひご覧ください。



# 理事会の動き



## 第4回 令和5年6月23日開催

### 報告事項

- 第1 出資加入・脱退申込者について
- 第2 令和5年度第1四半期主要勘定及び損益対比について
- 第3 余裕金の運用状況について
- 第4 内部監査の結果について
- 第5 JAバンク基本方針の変更に伴う「JAバンクの内部管理態勢構築にかかる指針」制定について
- 第6 マネロンに係るガイドラインに基づく「ギャップ分析結果」について
- 第7 JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について
- 第8 JAバンク基本方針に基づく「JA財務モニタリング報告」について
- 第9 6月15日現在の農作物生育状況について
- 第10 令和5年度小麦共同乾燥調製取扱い及び自主検定要領について
- 第11 豆類・馬鈴しょに係る要領について
- 第12 5月末畜産物取扱実績について
- 第13 その他

### 協議事項

- 第1号 出資譲渡申込者について
- 第2号 規約の改定について
- 第3号 道条例検査指摘事項における改善・対応状況報告について
- 第4号 2023年ディスクロージャー誌の開示について
- 第5号 令和5年度不良債権の処理方針について
- 第6号 令和5年度第2四半期特定組合員理事巡回訪問について
- 第7号 第53回新得町家畜祭の開催について
- 第8号 その他

## 第3回 令和5年5月26日開催

### 報告事項

- 第1 出資脱退申込者について
- 第2 職員の人事異動について
- 第3 内部監査の報告について
- 第4 農地生前一括贈与にかかる債務保証残高について
- 第5 4月末畜産物取扱実績について
- 第6 その他

### 協議事項

- 第1号 令和5年度役員報酬額の配分決定について
- 第2号 総会における理事会一任事項について
- 第3号 行政庁に提出する業務報告書について
- 第4号 規程の一部改正について
- 第5号 令和5年度コンプライアンスプログラムの設定について
- 第6号 JAバンク経営戦略シートについて
- 第7号 人事異動に伴う特定組合員担当職員の変更について
- 第8号 令和5年度農業機械施行料標準表の設定について
- 第9号 令和4年度北海道酪農体質強化対策費の支払いについて
- 第10号 その他

## R5年度 農業機械施行料金標準表

	機 械 名	区 分	施行料	適 要	貸 付 料
トラクタ	60ps未満	アワメーター	1,800	燃料及びオペレーターを除く	
	80ps未満	〃	2,200	〃	
	100ps未満	〃	2,600	〃	
	100ps以上	〃	3,000	〃	
耕起	プラウ(草地)	10a当たり	1,500		12,000
	プラウ(再墾)	〃	1,000		9,600
砕土・整地	デスクハロー(1回)	〃	750		7,200
	デスクハロー(2回)	〃	1,150		
	デスクハロー(3回)	〃	1,550		
	ロータリーハロー	〃	1,400		12,000
	パワーハロー	〃	1,400		
	サブソイラー	アワメーター	3,600		
堆肥散布	ブロードキャスター	10a当たり	500	10a当たり60kg散布として	6,000
	ライムソー	〃	500	10a当たり300kg散布として	3,600
	マニアスプレッダー	〃	1,400	10a当たり4t散布として	9,600
	パワーショベル	〃	400		
	尿散布機	〃	4,800		9,600
播種・定植	総合播種機	10a当たり	1,000		9,600
	真空播種機	〃	2,000		
	グレンドリル	〃	1,100		
	シーダードリル	〃	1,400		
	ポテトプランター	〃	2,500		12,000
	ビート移植機	〃	3,200		12,000
	ビート移植機(全自動)	〃	6,000		12,000
管理	スプレーヤー	10a当たり	550		12,000
	カルチベーター	〃	500		7,200
	根際散布機	〃	750		9,600
収穫	ビーンハーベスター	10a当たり	3,500		
	ビーンスレッシャー	時 計 時	7,000		
	汎用コンバイン(ダイレクト)	10a当たり	8,000		
	ポテトハーベスター(澱原用)	〃	6,300		12,000
	ポテトハーベスター(食・加工用)	〃	12,500		12,000
	ビートタッパー	〃	1,000		6,000
	ビートハーベスター(タッパー無し)	〃	6,000		18,000
牧草・コーン・収穫	デスクモアー	10a当たり	950		
	モアコンディショナー	〃	1,500		
	テッターレーキ	〃	400		7,200
	ロールベラー(生草)	1 個	2,000		
	ロールベラー(乾燥)	〃	1,500		
	ロールバック	〃	700	ラップなし(ラップ代は実費)	
	フォーレージハーベスター	10a当たり	3,100	(牧草)	24,000
	フォーレージハーベスター	〃	5,000	(コーンハーベスター)	
	フォーレージハーベスター(ダイレクト)	〃	3,300	(1番)	
	フォーレージハーベスター(ダイレクト)	〃	2,600	(2番)	
自走フォーレージハーベスター	〃	5,500			
その他	ストローチョッパー	10a当たり	1,500	作業機のみ使用の場合	6,000
	ダンプトラック	2t / 1日	18,000	運転手1名付き(オペレータ 7,000円)	18,000
	ダンプトラック	4t / 1日	26,000	(オペレータ 7,000円)	26,000
	タイヤショベル	時 計 時	6,500	〃 (1時間内 8,200円)	
	スノーブローア	アワメーター	4,500	〃 (1時間内 8,200円)	

# 今こそJA！～その意義と役割～



## 第3回 ロッチデール公正先駆者組合はなぜ生まれたか？

19世紀半ば、イギリスの労働者は低賃金による生活苦にあわせて、生活用品の高騰、さらに商品の品質や重量を偽って設ける悪徳商人が横行するなど劣悪な生活環境におかれていました。

こうした中、1844年、社会運動家ロバート・オウエンの考え方をもとに、イギリスのランカシャー州にあるロッチデールという小都市で織物職人28名が1人1ポンドを出し合い、協同組合を設立することに成功しました。これが世界初の協同組合である「ロッチデール公正先駆者組合」です。その形態は現在の生活協同組合と同じものと言われています。

この組合が成功した理由の一つとして、組合員が自ら出資金を拠出し合い、必要なものを協同で調達して分け合う仕組みをとったことです。これは他人任せではなく、自らの暮らしを協同の力で守ることが根底にありました。

もう一つは、組合員が運営するためのわかりやすいルールを定めたことにあります。1.購買高による剰余金の分配、2.品質の純良、3.取引は市価で行う、4.現金取引、5.組合員の平等（一人一票制）、6.政治的・宗教的中立の原則、7.組合員の教育促進、などを運営原則として決めました。これは「ロッチデール原則」と呼ばれ、その後いくつかの修正を経ながら今日の協同組合原則に受け継がれています。

ロッチデール組合の設立から172年後の現在、協同組合は世界で組合員数が10億人を超える組織に成長したのです。



\* ロバート・オウエン  
(1771～1858年) イギリス  
の社会運動家。協同組合運  
動の父といわれる。

十勝で暮らす人々、生産者をはじめ農業関連産業に従事される方々のために

The Agricultural History of Tokachi

# 十勝農業史

お申し込み・お問い合わせは

十勝毎日新聞社 営業局 事業部

TEL:0155-22-7555 FAX:0155-22-1077

上・下巻666ページ、  
農業王国・十勝の圧倒的情報量!

## 上巻

### 第1編 十勝農業発展の軌跡

#### 第1部 開拓前夜

- 序章 十勝農業の萌芽
- 第1章 新時代の幕開け
- 第2章 晩成社の苦難と挫折

#### 第2部 開拓の本格化

- 第1章 押し寄せる開拓の嵐
- 第2章 中央資本の進出例
- 第3章 現代に息づく大農場

#### 第3部 近代化の基礎

- 第1章 鉄道の開通
- 第2章 糖業の成立
- 第3章 酪農の成立

#### 第4部 戦前から戦後

- 第1章 両大戦と十勝
- 第2章 戦後の復興
- 第3章 豆の国十勝

#### 第5部 農業基地の確立

- 第1章 本格化する増産
- 第2章 全国への発信
- 第3章 自由化の波と新たな脅威
- 第4章 国際化の時代に
- 第5章 新時代の農業

#### 第6部 十勝農業の功労者

- 第1章 太田寛一の軌跡
- 第2章 中川一郎・昭一の時代
- 第3章 奥野小四郎
- 第4章 農業界のリーダーたち
- 第5章 農国会議員の承譜

## 下巻

### 第2編 農業生産活動の推移

#### 第1部 畑作

- 第1章 豆類
- 第2章 小麦
- 第3章 てん菜
- 第4章 馬鈴しょ
- 第5章 その他の作物

#### 第2部 酪農・畜産

- 第1章 生乳生産の推移
- 第2章 発展する肉用牛の生産
- 第3章 農耕馬、その他の家畜

### 第3編 農業関係団体・機関の記録

#### 第1部 各農協の歴史

#### 第2部 十勝と北海道の農業団体

- 第1章 十勝地区農協組合長会
- 第2章 十勝農業協同組合連合会
- 第3章 北海道の連合会組織
- 第4章 帯広厚生病院

#### 第3部 関係機関

- 第1章 教育機関
- 第2章 国の機関
- 第3章 北海道の機関
- 第4章 共済組合など

### 第4編 農業土木・各種データ

#### 第1部 農業土木

#### 第2部 各種データ



十勝農業史 上巻・下巻

価格:税込 18,000円(本体16,364円)

判型:A4版 ページ数:上巻 342ページ

下巻324ページ ハードカバー

発行 十勝農業史刊行会 会長/有塚利宣

取材編集/株式会社十勝毎日新聞社

取材編集協力/株式会社須田製版・株式会社リテラクルーズ

問い合わせ ☎0155-22-7555 十勝毎日新聞社営業局事業部





野菜ソムリエ上級プロ  
KAORUの  
**フルーツ  
パラダイス**

イラスト：小林裕美子

# ブルーベリー

～抗酸化成分「ポリフェノール」の宝庫～

ブルーベリーのプロフィール

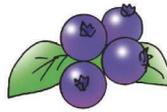
- 【分類】ツツジ科スノキ属
- 【原産地】北米
- 【おいしい時期(旬)】6～8月ころ
- 【主な栄養成分】アントシアニン、ビタミンE、食物繊維など

解説 KAORU



## ブルーベリーのいろいろ

世界には150種類以上の品種が  
日本ではハイブッシュ系とラビットアイ系が主流



### ハイブッシュ系

主に関東以北の寒冷地で栽培の甘味が強く生食にも向いている。「ブルークロープ」「パーワレイ」「コロンズ」など



### ラビットアイ系

主に関東以南の温暖地で栽培の名の由来は成熟前の果実がウサギの目の色に似ていることから甘さがあり、やや歯応えがある。「ウッドワード」「ティファラリー」「グライトウェル」など



### ローブッシュ系

米国北部、カナダ、北欧の寒冷地に自生の「ワイルドブルーベリー」とも甘酸っぱさが特徴の加工向きで、主にジャムやサプリメントの原料などに利用。「チゲネクト」など

## 選び方

- 果皮に張りがある
- 軸の付け根まで濃い青紫色
- しわや傷がない
- 果実の表面にブルーーム(白い粉)がしっかりと付いている
- 粒がふっくらとして大きめ

軸の付け根が赤いとかまだ酸っぱいかも……

**NG**

ブルーームが落ちつやがでてきたものは鮮度が落ちている……

## 楽しみ方・食べ方のコツ

### 熟度の目安

未熟 赤紫色 → 青紫色 → 黒紫色 完全熟 さらに濃くなり黒っぽい色に



### ブルーーム(白い粉)

水分の蒸発を防ぐため果実から自然に分泌される成分

ブルーームごと食べても問題ないよ

熟度が進むと甘味も増すよ

ジャムやソースに加工し、デザートなどに!



## 保存方法

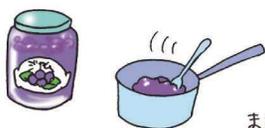
### 冷蔵保存

傷んでいるものを取り除き、表面の水分を拭き取ってから保存袋または保存容器などに入れ冷蔵庫へ



### 長期保存に

ジャムやソースに加工 熱湯消毒した瓶に入れ、密閉して保存すると長持ち!



### 冷凍保存

すぐに食べない場合、水洗いをしてしっかり水分を拭き取り、少量ずつラップで包み保存袋に入れて冷凍室へ

または平らにならして保存袋に入れ、バットなどに載せて冷凍すると使いやすい。保存期間は1カ月程度

## ブルーベリーのチカラ

### アントシアニン

ポリフェノールの一種 老化予防、眼精疲労の改善、がんなどの生活習慣病予防に



### 食物繊維

便秘改善も肥満予防に



### ビタミンE

高血圧や動脈硬化の予防、美肌効果、冷え性の改善に



## ブルーベリーのヒストリー

### 歴史

北米原産



1620年

欧州大陸から移住した人々が先住民に分けてもらった果実を食べたことが始まり

日本への伝来

1950年代

2000年代には健康食材としてブルーベリー



## 町内で受けられるドック（新得クリニック：スマイルドック）

### 申し込み方法

- ・新得クリニックに電話でお申し込みください。TEL 0156-69-5151（月～金曜日 9:00～17:00）

#### がんコース

- 全身 DWIBS ●胸腹部 CT
- 便検査 ●胃がんリスク分類
- 腫瘍マーカー（PSA・CA125）
- 血液検査・尿検査

#### 脳コース

- 脳 MRI/MRA ●頸部 MRA
- 動脈硬化検査（PWV/ABI）
- 血液検査・尿検査

#### 心臓コース

- 冠動脈カルシウムスコア（CT）
- 心電図 ●心不全リスク検査
- 動脈硬化検査（PWV/ABI）
- 血液検査・尿検査

#### すい 臓がんコース

- MRCP（MR 胆管膵管撮影）
- 腫瘍マーカー（CA19-9・CEA）
- 血液検査（膵酵素）・尿検査

#### 肺がんコース

- 胸部 CT
- 血液検査・尿検査

#### 乳がんコース

- 乳がん DWIBS（無痛 MRI）
- 血液検査・尿検査

- ・1コース受診する場合 16,500円
  - ・2コース受診する場合 33,000円
- のどころ →
- 5,000円  
10,000円

**チャンス!** 今年度 30・40・50歳限定  
おまとめコース

がん・脳・心臓コースの3つが ▶ **4,000円**  
(がん・脳・心臓コース以外はおまとめコースにはできません)

- ※新得町の助成は2コースまでです。3コース以上受診する場合は、その分自己負担となります。（1コースあたり16,500円）
- ※数日に分けて受診された場合は、受診された2コースまでの助成となります。

## 町外で受けられるドック（北斗病院または帯広厚生病院）

### 申し込み方法

- ・保健福祉センターなごみまたは屈足支所にお越しください。受診券を発行いたします。
- ※北斗病院・帯広厚生病院のドックは、年間受診者数に限りがありますので、お早めにお申し込みください。

#### 脳ドック（北斗病院）

- ・頭部 MRI/MRA
  - ・頸動脈エコー ・心電図
  - ・動脈硬化検査（60歳以上）
  - ・認知機能検査 ・眼底検査
  - ・血液検査 ・尿検査
- ◆助成額 10,000円  
◆自己負担額 **15,300円**  
※60歳以上の方は **19,700円**

#### PETがんドック（北斗病院）

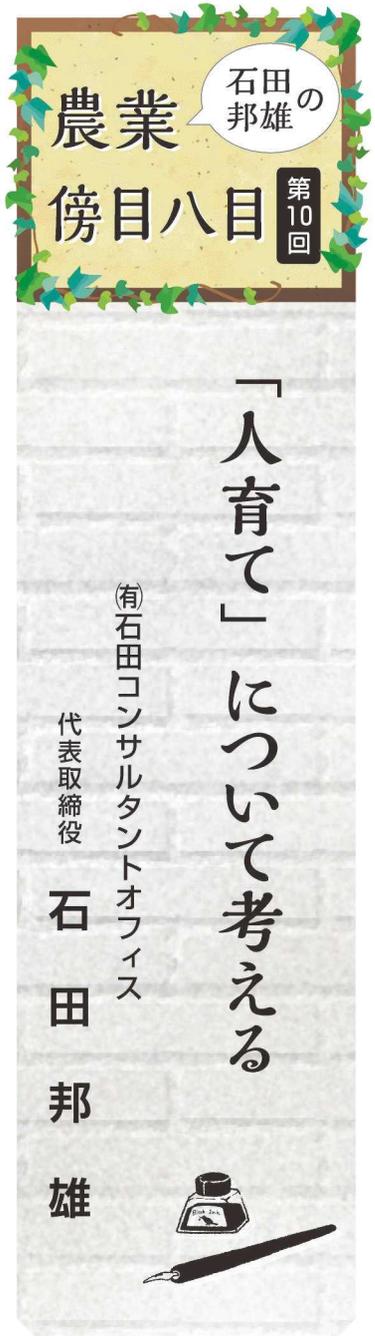
- ・PET-CT検査
  - ・骨盤部 MRI ・胸腹部 CT
  - ・ABC（胃がんリスク分類）検診
  - ・甲状腺エコー ・便検査
  - ・血液検査 ・尿検査
- ◆助成額 10,000円  
◆自己負担額 **58,700円**

#### 脳ドック（帯広厚生病院）

- ・MRI/MRA
  - ・血液検査
  - ・尿検査
- ◆助成額 10,000円  
◆自己負担額 **20,800円**  
※人間ドックと同時受診の場合は9,800円（十人間ドック料金）

- 「個人情報の取扱い」について
  - 1. 検診先の医療機関と受診確認等の連絡
  - 2. 精密検査を受けていない方へ受診を勧める連絡
  - 3. 検(健)診を勧める連絡
  - 4. 検(健)診結果の管理
- ※お申込みされた方の検(健)診結果等の情報は、医療機関から新得町に提供されます。

- 注意事項
- ・助成は、新得町民および町税を完納されている方が対象です。
- ・助成は、おひとり年度内1つ（SMILE・脳・PETがんドックいずれか）です。
- ・お申し込みをされた方は、納税状況ならびに課税状況の確認に同意されたものとみなさせていただきます。
- ・40～74歳の国民健康保険加入者および後期高齢者は、特定健診・後期高齢者健康診査を併用受診するものとします。特定健康診査受診券は年度内1回のみ利用となります。



# 「人育て」について考える

(有)石田コンサルタントオフィス

代表取締役 石田 邦雄



第9波の到来が囁かれてはいるものの、長く続いたコロナ禍も一段落し、今年度になり何かと「4年ぶり」という言葉を耳にするようになりました。夏から収穫の秋に向けてはお祭りや各種イベントの復活等で、更にそれを聞く機会が多くなるのではないのでしょうか。実はかくいう私も、6月の末に、あるJAの農業者担い手セミナーで「4年ぶり」に講義をし、久しぶりのことで何かと感慨深いものがありました。なお「4年ぶり」ということですと、もう一つ私にとり語らなければならぬことがあります。農業者とこうしてお付き合いをする一つのきっかけにもなった酪農ヘルパー専門技術員養成研修です。去る7月3日、わが故郷である新得にある北海道立総合研究機構畜産試験場で行われた初任者研修で講義をさせて頂きました。これには十勝の関係事業所から14名の方が受講をされました。彼らの年齢は20歳前後で私にとってはまさに孫の世代。好々爺が可愛い孫を目を細めてみつめる心境で、人生の先輩としてコミュニケーションを軸にメッセージを送ったところです。

ところで私がこの研修に携わるようになったのは、もう四半世紀も前のこととなります。講師として相談を受けた時には正直、「酪農ヘルパー」という仕事さえ全く知らない私でした。でも、その内容等を聞き「十勝人と

して少しでも農業者のお役に立つなら」とお手伝いをさせて頂いております。これをスタートに、この種の研修のメニューには「コミュニケーション」関係が入るようになり、ある意味、「この道を拓くことが出来た」と勝手に自負している私なのですが。お陰で道内はもとより、以降、岡山や千葉などにも出向き、利用組合等でお話をする機会を頂戴したものです。「農業を全く知らない私がこうして農業者関係者に語る」：今、改めて振り返ると「縁が持つ不思議」をしみじみ感じる今日この頃です。

そうした中でも忘れられないことがあります。あれは東日本大震災があった翌年のこと。岩手県のJAで畜産を担当する職員から「講師としてきて頂けないか？」と相談を受けました。もちろん、「はい、喜んで」の精神で向かうことにしましたが、相談を受ける段階で「先生にせっかく海を越えてきて頂くのですから、ヘルパーの研修会のみではもったいない。他に利用者を集めた講習会も開催したいと思うのですが」と言うことになりました。ヘルパーの皆さん方には「普段、養成研修で話していることを、多少、足し引きしてお話をすれば」と思っていたのですが、問題は「利用者の方達に何を言うか？」です。そうして悩んだ末に、ふと浮かんだ事例でこんな話を。「酪農ヘルパーの活動の多くはペアで行っている

のではありませんか？そこにはベテランもいるし新人もいます。そうした中で『Aヘルパーはよいが、一緒にきた新人のBヘルパーはお断り』などと軽く口にしてはいませんか？気持ち的にはわからないわけではありませんが、もしあなたがBヘルパーならどう感じるでしょう？モチベーションが下がって当たり前です。ただでさえ人の確保が大変な時であり、利用者である皆さんも『ヘルパーを育てるのが役割』くらいの気持ちも少しは持たれてもよいのでは」と。これはJAの場合にも同様にいえると思います。組合員の皆さんの感謝や激励のひと言が、どれだけ「よし、もっと頑張ろう！」と職員の背中を押すかわかりません。そうした考え方にこそ「協同の精神が宿る」ようにも感じるのでありますが。これは無理な注文でしょうか？



石田 邦雄 いしだくにお

1946年北海道新得町生まれ。(有)石田コンサルタントオフィス代表取締役、める研究室主宰。国鉄、会計事務所を経て中小企業診断士として独立開業。現在は社会

保険労務士、シニア産業カウンセラーなどとして、組織改革や人材育成を軸に、人と企業のマッチングを目指す活動を展開。これまで全国信用保証協会連合会や酪農ヘルパー全国協会を初め、北海道庁、北洋銀行、北海電工など多くの団体や企業で人づくりを支援し、中小企業大学校を初めJAカレッジなどで講師として携わる。体験学習等を交えた「教えるよりも考える」「学ぶよりも気づく」が講義における基本スタイル。なお著書も多く「産業カウンセリング」や「豊かに働き、すてきに生きる」など多数。また現在、月刊誌「農家の友」や「ニューカントリー」に連載にてコラムを執筆している。

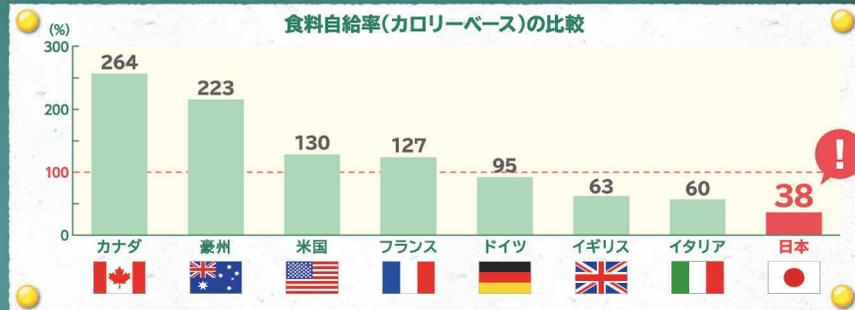
# 日本の食料自給率は、わずか38%※ いざという時に困らないために

※カロリーベース 2019年 農林水産省による

なぜ今?  
国消国産

## 日本の食料自給率は、先進国の中でも最低水準

コロナ禍でマスク不足が社会問題になり、国民生活に大きな影響を与えました。これがもし食料だったらどうでしょうか？そこで気になるのが、食料自給率です。こちらのグラフをご覧ください。日本は他の先進国と比べて、とても低いことがわかります。日本は今、食料の約6割を輸入に頼っているのです。



出典：農林水産省(諸外国は2013年の数字、日本は2019年の数字を使用)

## 食料自給率の低迷は、日本の「食」にとって大きなリスク

農地を耕し、自然と調和しながら、長い年月をかけて育まれる農畜産物は、不足したからといってすぐに作れるわけではありません。このまま食料を輸入に頼り続けることには、大きなリスクがあると言わざるをえません。実際に、新型コロナウイルスの影響で、

約20か国が食料の輸出を規制したのです。これらの国々から多くの食料を輸入していた場合、国民の食生活に多大な影響が出たと考えられます。そのようなリスクを回避するためにも、食料自給率の向上は喫緊の課題といえるでしょう。

だから今!  
国消国産

## 「国消国産」で、日本の食料自給率の向上を

農林水産省は、2030年度までに食料自給率45%(カロリーベース)を目指しています。その実現には、「国民が必要とし「消費」する食料は、できるだけその「国」で「生産」するという「国消国産」をみんなですすめ、国産の農畜産物を食べて・飲んで・飾って・応援して、国内農業を後押ししていくことが必要です。「国消国産」の推進は、食料自給率の向上という、私たちが生きていくために一番大切な「食」の安心につながっていきます。

- 1 日本の食料自給率は、わずか38%
- 2 食料を輸入に頼ることは、いざという時のリスクに
- 3 「国消国産」で、食料自給率の向上を

ここがポイント!

JAグループサポーター・林修



耕そう、大地と地域の未来。 JAグループ

JA 新得町 「しんとく」 Vol.293

- 発行日 令和5年7月
- 発行 新得町農業協同組合 <https://www.ja-shintoku.or.jp>
- 編集 管理課農政企画係 TEL (0156) 64-5021



JA新得町